

トヨタ電気式エアバック装着車両（2003～）

ハブキット配線説明

この度は弊社製品をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。
下図を参照に配線を行なってください。尚、以下の事項に注意してください。

- ・ バッテリーを外している間に作業を行なう事
- ・ スパイラルケーブルは、絶対に空転させずに、純正ハンドルを外した状態の角度のままハブを取り付ける事
（少しの角度を動かすのは問題ありませんが、1回転ずれた状態で、ハブ及びステアリングホイールを取り付けて走行しますと、ステアリングが切れなくなったり、純正部品を破壊して危険です。）
- ・ 純正ハンドルの取り外しとエアバックモジュールの取り外しは、方法と手順を守らないと極めて危険な作業です。しかるべき作業者が自動車メーカーの整備解説書に基づいて、取り外してください。
- ・ 正確な手順でハブ及びステアリングホイールを取付ても、SRS警告灯が消灯できない事がまれにあります。ご了承ください。
（純正のエアバックモジュールを戻しても消灯しない場合は、ディーラーで診断機をかけないと消灯できません。点灯したまま走行しても車両には影響はありません。）
- ・ SRS警告灯が消灯できた車両で、助手席エアバックが装着されている場合、理論的には機能は正常に作動しますが、事故時の作動を完全には保障できません。

